甲南第一小学校だより

# 第一っ子

令和６年３月１日
（２０２３年度）
第１１号
甲南第一小学校

## 子どもたちに感じた「明るい未来」

一年が過ぎるのは本当に早いもので、いよいよ今年度最後の月、３月を迎えました。今年度はコロナも５類へ移行し様々な制約を受けることなく、コロナ前のような学校生活が送れるようになりました。大きな行事も全校児童が集って開催することができ、子どもたちの絆も深まっていきました。学校にもようやく以前のような活気が戻ってきたこと嬉しく思っています。そんな令和５年度でしたが、お忙しい中にもかかわらず保護者や地域の皆様をはじめ多くの関係者の皆様方には、いろいろな面から学校をお支えいただきました。心よりお礼申しあげます。どうぞ令和６年度も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、先月、甲賀市の中学生国際交流事業の一環として、アメリカミシガン州より６名の中学生たちが外国語科の授業に参加しました。最初に引率で来られた先生がミシガン州の学校の生活や学習の様子を説明された後、６名の中学生たちが６つの小グループに分かれて第一小学校の子どもたちと交流をしました。子どもたちはこれまで学習してきた英語の「技」を使っていろいろな質問をしながら、楽しく交流を深めていきました。授業の最後には聞き取ったことをもとに中学生に代わって自己紹介をすることができました。そんな子どもたちの様子に外国語科学習の目標の一つでもあるコミュニケーションを図るための基礎的な力が着実に培われてきていることを実感することができました。

【ミシガン州の学校の様子を聞く子どもたち】

加えて、子どもたちの場に応じた「対応力」にも驚かされました。学びたての英語を使いながら物怖じせずに初めて出会う異国の中学生と交流することのできる子どもたちの「柔軟性」に感心させられました。ダーウィンが『最も強い者が生き残るのではない。最も賢い者が生き残るわけでもない。唯一生き残るのは変化に対応できる者である。』と言っているように、今をこれからを幸せに力強く生きていくには、いろいろな場面や環境の変化に柔軟に対応できる力が必要です。今回の交流で見せてくれた子どもたちの「対応力」や「柔軟性」に明るい未来を感じることができました。

甲南第一小学校　校長　松山　辰也

## 一年間ありがとうございました！

平素は子どもたちのため、登下校の見守り、校舎内外の環境美化、クラブへの支援ボランティア等で、地域や保護者の皆様には一年間本当にお世話になりました。お忙しい中、変わらぬ温かな言葉かけや支援を続けていただき、心より感謝しております。昨年にはコロナも５類に移行し様々な活動が以前のように実施することができるようになりました。とはいうものの引き続き様々なウィルス感染に注意が必要です。これからも感染予防に努めつつ、「夢」や「希望」のもてる学校づくりを進めていきたいと思います。

早いもので来月からは新たな年度がスタートします。令和６年度が明るく活気に満ちた一年になりますように、これからも子どもたちの見守りや学校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和５年度卒業式について

令和５年度卒業式の実施について、その概略を以下の通りお知らせいたします。コロナ５類への移行に伴い、今年度は全校が一堂に集っての式といたします。

〇日時：令和６年３月１９日（火）９時～
〇場所：甲南第一小学校体育館
〇式参加対象
　甲賀市教育委員会、本校職員、お家の方
　全校児童

甲賀市教育委員会様より　来賓１名の出席があります。

全校短縮３時間授業となり、下校時間が１１時３０分となります。

６年生児童は朝は集団登校、帰りは保護者の方との下校が基本となります。

ひとみ輝く第一っ子　よく学び・心豊かに・健やかに